



三井住友トラスト・アセットマネジメントがエボラブルアジア＜6191＞株式の大量保有報告書を提出



東証1部のエボラブルアジア＜6191＞について、三井住友トラスト・アセットマネジメントが2月6日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「投資信託契約、投資一任契約に基づく運用を目的として保有するもの。」によるもの。

報告書によると、三井住友トラスト・アセットマネジメントのエボラブルアジア株式保有比率は、5.14%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2019年1月31日。